



早期の火災安全ファクトシート



やけどの損傷を理解する

やけどは、人間の身体が被る損傷の中でも最も破滅的なものです。痛みだけでなく、子供がやけどを負うと、皮膚移植、かゆみ、傷、水ぶくれ、変形、精神的な外傷を被ることになる場合があります。身体的、および精神的な苦痛は一生続く可能性があります。損傷は、短期と長期にわたり、感情的にも財政的にも家族全員に影響を及ぼします。

知っていましたか？

- ほとんどのやけどは家で発生します。
- 5歳未満の子供は、危険を認識しません。
- 5歳未満の子供は、火と熱湯によるやけどをしやすい状態にあります。
- 火と熱湯によるやけどは防ぐことができます。

やけどの原因

熱湯：お茶やコーヒーをこぼす、熱い食べ物、鍋、熱い蛇口やお風呂などの熱い液体
火によるやけど：むきだしの火、マッチ、ライター、煙草などの炎からのやけど
接触やけど：ヒーター、こん炉、オーブン、バーベキューなどの熱い物体に触れる

やけどの応急手当

燃える火を消す

- 皮膚に衣類が張り付いていない限り、衣服を取り除きます。

やけどを冷やす

- やけどした部分を流れる冷水に15～20分間浸します。
- 油、バターまたは軟膏は決して使わないでください。

覆い

- 清潔な布または三角巾でやけどの部分の覆い、子供の体を温めておきます

元気づける

- 顔、手、足、性器にやけどができた場合、水ぶくれになった場合、あるいはやけどの部分が20セント硬貨の大きさより大きくなった場合には、医師に相談してください。

緊急時には、000に電話して救急車を呼んでください。

詳細情報：

Kidsafe
www.kidsafevic.com.au
Royal Children's Hospital
www.rch.org.au



Country Fire Authority (CFA)とMetropolitan Fire and Emergency Services Board (MFB)は、皆様が適切な注意を払って使用することを前提として、この情報と資料を提供しています。特定の状況に対して、この情報の応用方法が確かなでない場合は、さらに専門的なアドバイスを得る必要があります。CFAとMFBは、提供されている情報は依存的な方法について、一切責任を負いません。CFAとMFBは、意図しない不正確さ、間違い、省略またはその他の原因に関わらず、この情報の使用によって発生するいかなる損失または損害に対する責任を負いません。

詳細情報については、以下まで連絡してください。



www.cfa.vic.gov.au



www.mfb.vic.gov.au

